

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-3527-8899 FAX.03-3527-8956

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒135-0064 東京都江東区青海3丁目2番17号
ワールド流通センターA棟 ユニエックス倉庫内

愛情点検

長年ご使用の空気清浄機の点検を！



このような症状はありませんか？

- 電源を入れてもときどき運転しないことがある。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、ただちにご使用を止めいただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー 本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OMO

キリトリ線

True HEPA フィルター搭載 空気清浄機 保証書

持込修理

品番	HPA-160J		
お客様	お名前		
	ご住所	〒	
電話番号 () -			
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店名	
保証期間	お買い上げ日より	対象部分	
	1年	本体 消耗品は除く	

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照下さい。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-4

取扱説明書

True HEPAフィルター搭載 空気清浄機

保証書付

品番 HPA-160J



このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

©2013 All Rights Reserved.
The Honeywell trademark is used by Kaz USA, Inc. under license from Honeywell International Inc.

- Honeywellの商標はKAZ USA社がハネウェルインターナショナル社の許諾を得て使用しています。

◎ご使用前に

安全上のご注意 -必ず守ってください-	2
使用上のご注意	4
各部のなまえ	5
True HEPA フィルターの取り付けかた	6
活性炭プレフィルターの取り付けかた	7

◎使いかた

POWERボタンについて (電源の入れかた)	8
ターボモードボタンについて	9
切タイマーボタンについて	9

◎お手入れ

本体のお手入れ	10
リアグリルのお手入れ	10
True HEPA フィルターの交換方法	11
活性炭プレフィルターの交換方法	12

◎困ったときに

保管のしかた	13
故障かな!?と思ったら	14
消耗品/交換部品	14
仕様	15
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末

家庭用




この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。















誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表す図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
--	--

警告

-  **水につけたり、水をかけたりしない。**
風呂場などの水場では絶対に使用しない。
水ぬれ禁止 感電・ショート・火災の原因になります。
-  **ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない。**
ぬれ手禁止 感電・ショートの原因になります。
-  **子供だけで使用させない。**
けがの原因になります。
-  **異常時（焦げくさいなど）は、運転を停止して差し込みプラグを抜く。**
プラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。（→巻末参照）
-  **電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
使用禁止 感電・ショート・発火の原因になります。
-  **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。**
禁止 また、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。
-  **交流100V以外では使用しない。**
使用禁止 火災・感電の原因になります。。
-  **引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない。**
使用禁止 爆発や火災の原因になります。
-  **改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。**
分解禁止 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。（→巻末参照）
-  **倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない。**
使用禁止 けがや故障の原因になります。
-  **本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない。**
使用禁止 過熱して火災の原因になります。
-  **電源コードや差し込みプラグが破損した状態で使用しない。**
使用禁止 使用中に破損をみつけたときは電源をOFFにし、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。電源コードや差し込みプラグの破損については、感電またはけがのおそれがあるため当社サービスセンターにご連絡いただき、修理交換しなければいけません。（→巻末参照）
-  **お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く。**
プラグを抜く 感電やけがの原因になります。
-  **使用中に破損をみつけたときは電源をOFFにし、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。**
使用禁止

注意

-  **使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く。**
プラグを抜く 感電・事故の原因になります。
-  **差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く。**
プラグを持って抜く 電源コードが傷み、ショート・発火の原因になります。
-  **火気に近づけない。**
火気禁止 本体の変形によるショート・発火の原因になります。
-  **ときどきは電源コンセントやプラグの点検を行なう。**
プラグの点検 コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。
-  **海外では使用しない。**
使用禁止 故障・発火の原因になります。
-  **グリルはふさがない。**
禁止 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。
-  **差し込みプラグを抜き差しするときは、必ず電源をOFFにしてから抜き差しする。**
電源を切る 感電・故障の原因になります。
-  **高温、湿気の多い所に保管しない。**
禁止 絶縁劣化により感電する原因になります。
-  **落としたり、強い衝撃を与えない。**
禁止 けがや故障の原因になります。
-  **壁や天井にファンを吊るしたり取り付けたりしない。**
禁止 落下によるおもむけがや故障の原因になります。
-  **作動しているファン部には触らない。**
接触禁止 けがをするおそれがあります。
-  **本体が損傷している場合は操作しない。**
禁止 故障の原因になります。
-  **メーカーが推奨しない付属品を使用しない。**
禁止 故障の原因になります。
-  **電源コードの上にカーペットなどを敷かない。**
禁止 コード部が踏まれて断線などが起き、故障の原因になります。
-  **本体は乾いた水平な場所に置く。**
必ず実行 転倒などによる故障の原因になります。
-  **ACコンセント（差込口）と差し込みプラグの間に緩みがある場合、差し込みプラグに過熱やゆがみが起きる原因になります。**
必ず実行 資格のある電気技師に連絡して緩くなったリ磨耗したりしているコンセントを取り換えてもらってください。
-  **本体のすき間にピンや針金などの金属物質、異物を入れない。**
禁止 感電や異常動作をしてけがをすることがあります。
-  **ぬれたフィルターまたは、破損したフィルターを使用しない。**
禁止 感電・ショートや故障の原因になります。

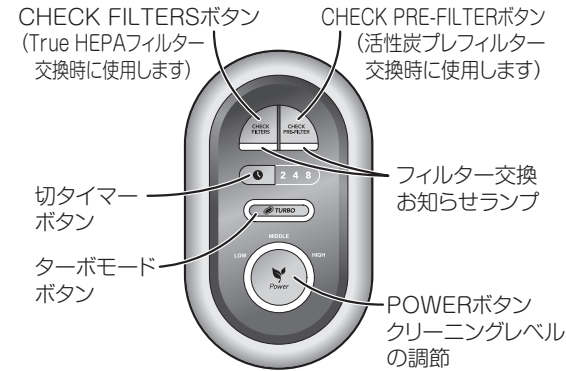
使用上のご注意

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

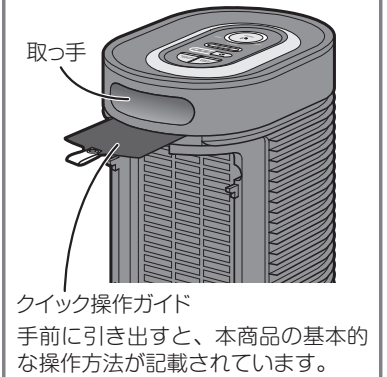
- この商品は家庭用です。業務用として使用はしないでください。
- 屋外での使用はしないでください。
- 空気清浄以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせないでください。
- 本体を横にして使用しないでください。
- 本体に直射日光や強い光りをあてないでください。変色の原因になります。
- 設置する際には、まわりの掃除をしてください。汚れたままだと、まわりの空気を巻き込み壁や家具を汚す原因になります。
- 必ず水平な床の上でご使用ください。不安定な場所でご使用になると転倒するおそれがあります。
- 人がよく通るところでは使用しないでください。ぶつかったり電源コードにひっかかると、転倒するおそれがあります。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- ものをかけたり、カーテンなどの側で使用しないでください。グリルがふさがれて、本体の故障の原因になります。
- 持ち運ぶ際には、背面のとっ手を持って持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、落下によるけがや故障の原因になります。
- 電源コードを持って引っ張ったり、釘などにはけないでください。電源コードが傷む原因になります。
- 電源コードの付け根に無理な力を加えないでください。電源コードが傷む原因になります。
- ご使用にならないときは必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 窓を閉めきった自動車の中など、高温となる場所への放置はしないでください。高温による本体の変形など故障の原因になります。
- 商品収納の際に電源コードを本体に巻きつけないでください。電源コードが傷む原因になります。
- フィルターは必ず取り付けられた状態で運転してください。内部にホコリなどが入ると、故障や発火の原因になります。
- フィルターを水で洗って再使用しないでください。必ず新しいフィルターと交換してください。お買い求めの販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。(⇒巻末参照)

各部のなまえ

コントロールパネル



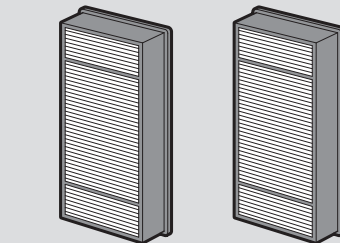
本体(背面)



グリル前面(吹出口)

ここから風を放出します。

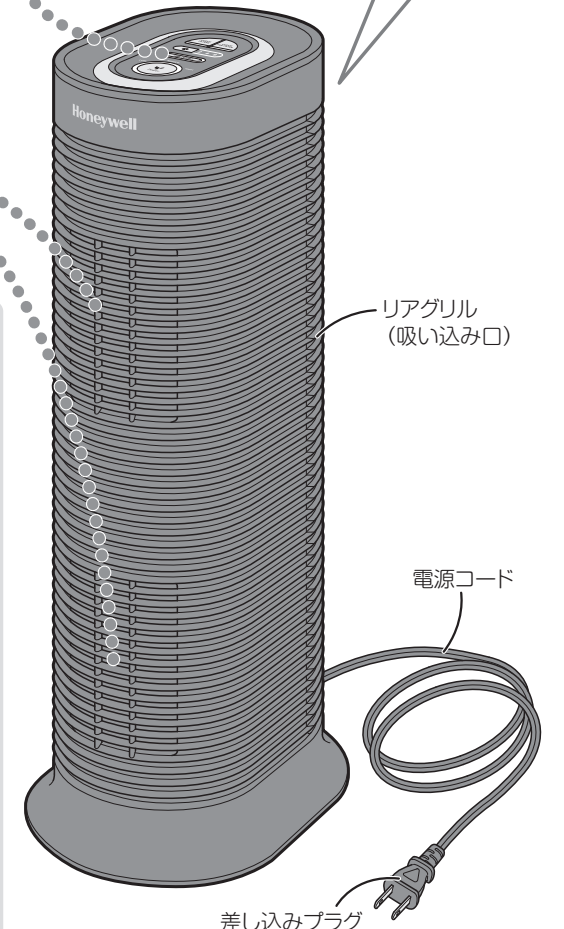
付属品



True HEPAフィルター (2個)

活性炭プレフィルター

各フィルターはご購入時、ポリ袋に入った状態で本体に装着されています。ご使用前に必ずフィルターをポリ袋から取り出してください。(⇒6p~7p参照)

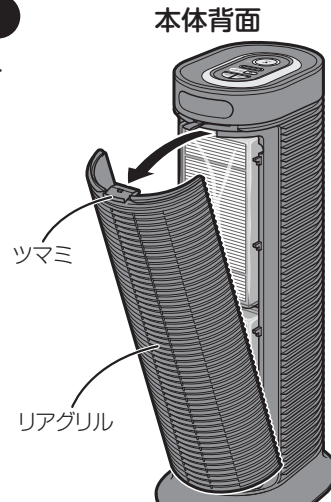


True HEPA フィルターの取り付けかた

True HEPAフィルターはポリ袋で包まれ、本体にセットされています。

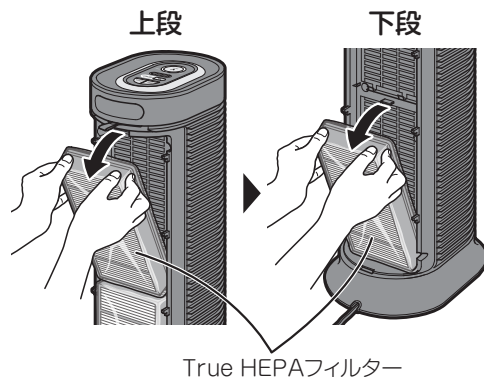
1 リアグリルを取りはずす

リアグリルの上部にあるツマミを押し下げながら手前に引き、リアグリルを取りはずしてください。



2 True HEPA フィルターを取りはずす

True HEPAフィルターは2個ありますので、上段・下段の順に取りはずします。True HEPAフィルターの上部を両手で引き出すようにして取り出してください。取りはずしたTrue HEPAフィルターをポリ袋から取り出してください。

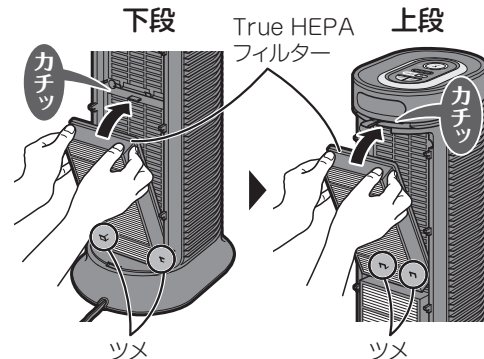


注意

True HEPA フィルターは両手ではずす
落下によって破損・変形の原因になります。

3 True HEPAフィルターを本体に取り付ける

ポリ袋から取り出したTrue HEPAフィルターを図のように本体下段のツマミにひっかけて本体に押し込み「カチッ」と音がするまでしっかり取り付け、次に2つ目のTrue HEPAフィルターを本体上段へ同様に取り付けてください。



注意

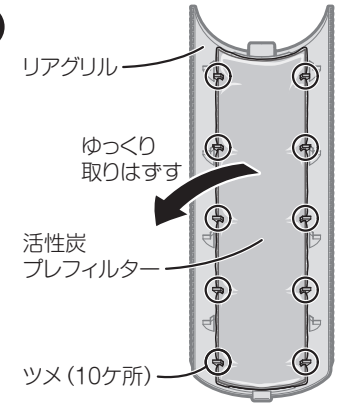
True HEPA フィルターは確実に取り付ける
取り付けが不十分な場合清浄能力が低下するおそれがあります。

活性炭プレフィルターの取り付けかた

活性炭プレフィルターはポリ袋で包まれて、リアグリルにセットされています。

1 リアグリルから活性炭プレフィルターを取り出す

6ページの1で取りはずしたリアグリルの内側の活性炭プレフィルターをゆっくり取りはずし、ポリ袋から取り出してください。



注意

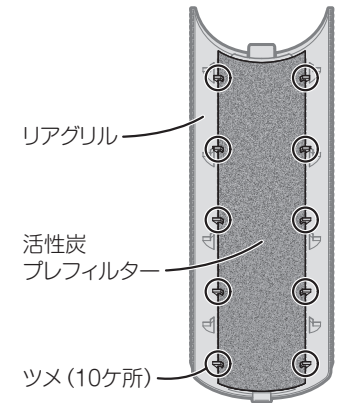
活性炭プレフィルターはゆっくり取りはずす

勢いよく取りはずすとリアグリルのツメや活性炭プレフィルターを破損させる原因になります。

2 リアグリルの内側に活性炭プレフィルターを取り付ける

ポリ袋から取り出した活性炭プレフィルターをリアグリルの内側のツメ (10ヶ所) に収まるように再びセットしてください。

※フィルターの裏面 (白くにびった面) を本体内側に向くようにセットしてください。



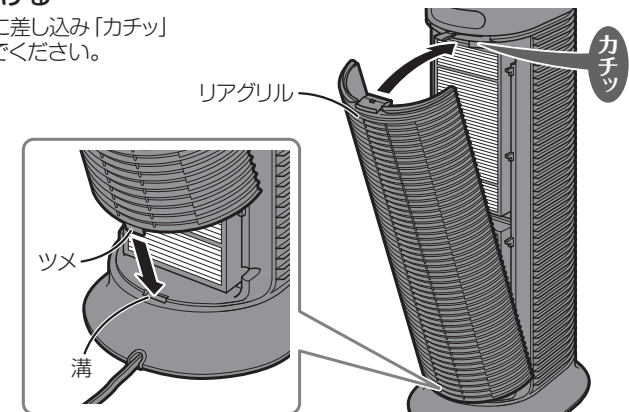
3 本体にリアグリルを取り付ける

リアグリル下部のツメを本体の溝に差し込み「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。

注意

活性炭プレフィルターは確実に取り付け

取り付けが不十分な場合清浄能力が低下するおそれがあります。



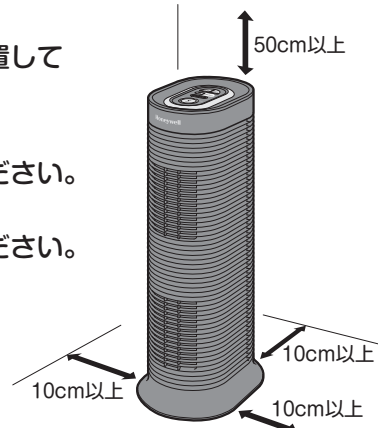
設置場所について

安定した平らな場所に、敷物などをしかずに設置してください。

壁と対面しないように設置してください。

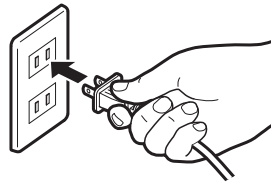
グリルを壁や家具など、ものでふさがないでください。

運転中は周囲のほこりなどとともに空気を取り込むため、周囲の掃除を行ってください。



POWERボタンについて

- 1 差し込みプラグをコンセント（交流100V）に確実に差し込む

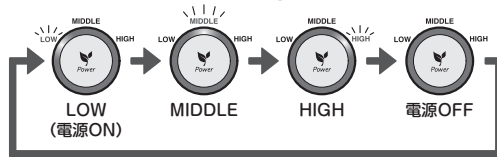


- 2 コントロールパネルのPOWERボタンをタッチし、電源をONにして運転を開始する

POWERボタンをくり返しタッチするとLOW（電源ON）→MIDDLE→HIGHの順にランプが点灯し、電源が「ON」になり、もう一度タッチすると電源が「OFF」になります。

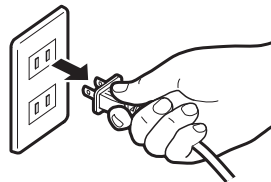


LOW	空気中に漂う粒子や細菌を捕集に最適です。
MIDDLE	日常でのご使用に最適です。
HIGH	花粉の季節やハウスダストなどのアレル物質を除去するのに最適です。
電源OFF	ランプが消灯し、電源が「OFF」になります。



- 3 空気清浄を終了する

POWERボタンをくり返しタッチして電源を「OFF」にしてから、差し込みプラグを抜いてください。



ターボモードボタンについて

よりきれいに空気清浄を行いたい時、または短時間で空気清浄を行いたい時に使用してください。

- 1 ターボモードを開始する

電源が「ON」の状態（⇒8p参照）でターボモードボタンを押すとターボモードが開始します。

- 2 ターボモードを終了する

ターボモードを終了する時は再びターボモードボタンを押してください。ターボモードが終了した時は選択されていたクリーニングレベルの強さに戻ります。



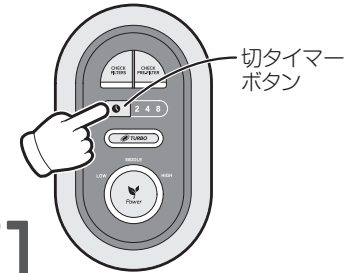
切タイマーボタンについて

設定した時間に本体の電源を「OFF」にできます。

- 1 タイマー設定を行う

切タイマーボタンをくり返し押すと2時間（設定ON）→4時間→8時間→タイマー設定OFFの順にランプが点灯し、選択されます。

※タイマー設定OFFの場合はランプは消灯



- ・選択された運転時間のランプは、タイマー設定で電源が「OFF」になるまで、光り続けます。
- ・タイマー作動により電源が「OFF」になると、ランプは自動的に消灯します。

警告

お手入れの際は、必ず電源を「OFF」にして、差し込みプラグをコンセントから抜く
けがややけどのおそれがあります。

本体のお手入れ

空気清浄機は3ヶ月ごと、または最低でも長期保管する前にお掃除をしてください。
掃除機でほこりやゴミを取り除き、乾いた布で拭いてください。
(水やワックス、化学薬品を使用しないでください。)



お願い

- ・本体の丸洗いはしないでください。
- ・シンナー、ベンジン、みがき粉などを使用しないでください。変質・変色の原因になります。

リアグリルのお手入れ

リアグリルは丸洗い可能です。本体からリアグリルを取りはずしてください。(⇒6p参照)
次にリアグリル内側の活性炭プレフィルタを取りはずし、リアグリルを水につけブラシなどで汚れを落とした後乾いた布で水分を取り完全に乾いた後、活性炭プレフィルタを取り付けてください。

注意

活性炭プレフィルタは水につけない
水につけると使用できなくなるおそれがあります。

◎フィルターの交換時期について

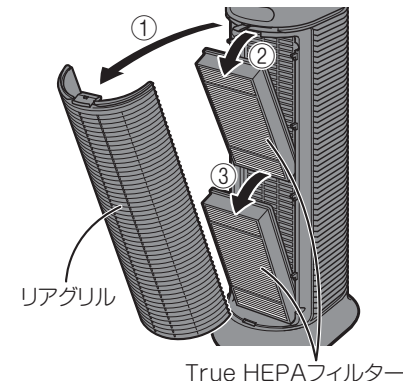
ご使用頻度や設置場所によりますが、True HEPAフィルターは12ヶ月ごと、活性炭プレフィルタは5ヶ月ごとでの交換が目安です。(消耗品/交換部品⇒14p参照)

※交換の目安はタバコを1日5本吸うご家庭で毎日使用した場合です。
空気の汚れが多いところでご使用の場合は、交換時期が早くなります。

True HEPAフィルターの交換

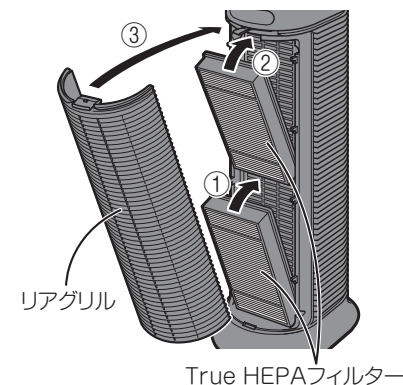
1 True HEPAフィルターを取りはずす

リアグリルを取りはずし(⇒6p参照) True HEPAフィルターを上段、下段の順に取りはずしてください。
空気清浄機の効果を保つために、「フィルター交換お知らせランプ」が点灯していても、ときどきはフィルターの汚れを確認してください。



2 True HEPAフィルターを取り付ける

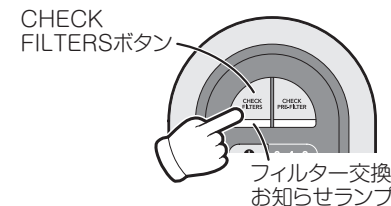
新しいTrue HEPAフィルターを下段、上段の順に取り付け、最後にリアグリルを取り付けてください。(⇒7p参照)



3 差し込みプラグをコンセントに差し込む

4 CHECK FILTERSボタンをリセットする

CHECK FILTERSボタンを2秒以上長押しし、フィルター交換お知らせランプを消灯させてください。リセットが完了します。



注意

使用済みのTrue HEPAフィルターは再利用しない
フィルター交換お知らせランプが点灯したら必ず新しいTrue HEPAフィルターと交換してください。

活性炭プレフィルターの交換方法

1 活性炭プレフィルターを取りはずす

リアグリルを取りはずし(⇒7p参照)リアグリル内側の活性炭プレフィルターを取りはずしてください。

⚠ 注意

活性炭プレフィルターはゆっくり取りはずす

勢いよく取りはずすとリアグリルのツメや活性炭プレフィルターを破損させる原因になります。

2 活性炭プレフィルターを取り付ける

新しい活性炭プレフィルターをリアグリルに取り付けてください。(⇒7p参照)

3 差し込みプラグをコンセントに差し込む

4 CHECK PRE-FILTERボタンをリセットする

CHECK PRE-FILTERボタンを2秒以上長押しし、フィルター交換お知らせランプを消灯させてください。リセットが完了します。

⚠ 注意

使用済みの活性炭プレフィルターは再利用しない

フィルター交換お知らせランプが点灯したら必ず新しい活性炭プレフィルターと交換してください。

フィルター交換お知らせランプについて

フィルター交換お知らせランプは、運転時間の積算が下記の時間に達すると点灯します。

CHECK FILTERS : 12ヶ月 (8,800h)

CHECK PRE-FILTER : 5ヶ月 (3,600h)

<フィルターの汚れが気になる場合>

「フィルター交換お知らせランプ」が点灯していなくても、フィルター交換が可能です。ランプ点灯前にフィルター交換をする場合は、マニュアルリセットを行う必要があります。

<マニュアルリセットのしかた>

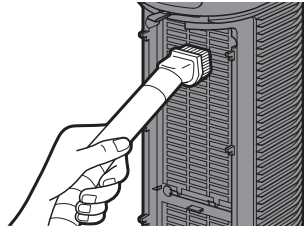
- ①フィルター交換を行う(11p ①～③、12p ①～③参照)
- ②CHECK FILTERSボタン/CHECK PRE-FILTERボタンを5秒以上長押しし、フィルター交換お知らせランプの点灯を確認してください。
- ③10秒後にランプの消灯を確認してください。リセットが完了します。

お願い

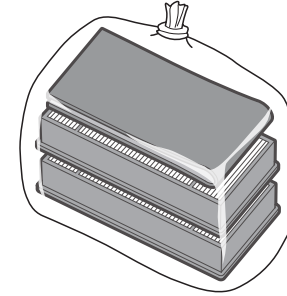
各フィルターの廃棄は、お住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

.....本体背面のお手入れ.....

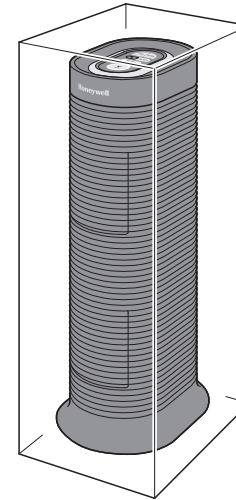
True HEPAフィルターの交換時(⇒11p参照)に本体背面にほこりなどが付いている場合は、掃除機を使い取り除いてください。



- 本商品を長期間ご使用にならない場合は、True HEPA フィルターと活性炭プレフィルターを取りはずし、取りはずしたフィルターをポリ袋などに入れて、湿気の少ない所に保管してください。



- 本体はお手入れした後(⇒10p参照)元の梱包ケースなどに入れて、湿気の少ないところに保管してください。



⚠ 注意

お手入れをして、水分をよく乾燥させてから保管する

汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビが発生する原因になります。

故障かな!?と思ったら

仕様

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・電源が入らない	・差し込みプラグがコンセントに差し込まれていない	・差し込みプラグを確実に差し込む <small>8p参照</small>
・風量が少ない	・グリル(前面・背面)にほこりが詰まっている	・ほこりを取る <small>10.12p参照</small>
・運転音が大きくなった	・リアグリルにゴミやほこりが詰まっている	・詰まっているほこりやゴミを取り除く <small>12p参照</small>
・においや煙が取れにくい	・フィルターがポリ袋に入っている	・フィルターをポリ袋から取り出す <small>6p参照</small>
・吹出口がにおう	・においの強い部屋で使用している	・フィルターを交換する <small>11.12p参照</small>
・フィルター交換お知らせランプが消えない	・CHECK FILTERS ボタンまたはCHECK PRE-FILTER ボタンを押していない	・2秒以上長押しする <small>11.12p参照</small>

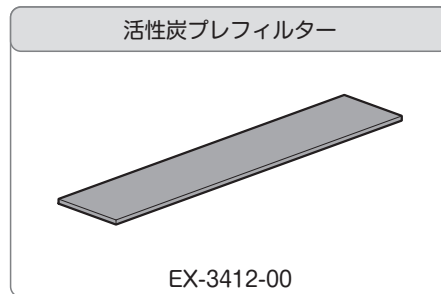
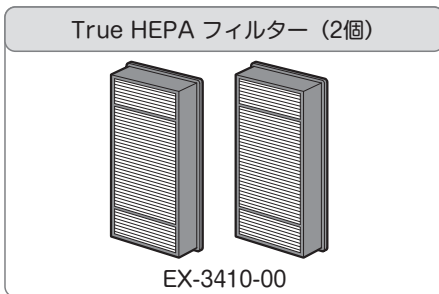
修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

品番		HPA-160J			
電源		AC100V 50/60Hz			
運転モード		TURBO	HIGH	MIDDLE	LOW
消費電力(W)	50Hz	47	41	36	32
	60Hz	59	49	39	33
風量(m ³ /min)	50Hz	3.5	3.0	2.2	1.6
	60Hz	3.6	2.9	1.9	1.3
騒音(dB)		58	54	48	41
適応床面積※1		32.5m ² (19.7畳)まで			
外形寸法		幅207mm×奥行281mm×高さ653mm			
質量		4.5kg			
電源コードの長さ		約1.85m			
付属品		True HEPA フィルター(2個) / 活性炭プレフィルター			

※1 適用床面積は(ターボ)運転時の面積です。「日本電機工業会規格(JEM1467)」に基づくものです。

消耗品/交換部品

お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。(→巻末参照)



キリリ線

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用としての使用)に使用された場合の故障及び損傷

- (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。
 ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
 ※This warranty is valid only for Japan.